

設計内容説明書(バリアフリー性:等級3対応)
(第一面)

専有部分



[参考書式]

設計内容説明書 (バリアフリー性:等級3対応)

建築物の名称: **住宅木部邸**

専用部分 (第一面)

確認項目	項目	設計内容説明欄	記載図書	設計内容確認
部屋の配置等	特定寝室と同一階にある部屋	<ul style="list-style-type: none"> ■ 便所 () (特定寝室 1 階、室名: 和室) 	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅工事仕様書 ■ 平面図 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
段差	玄関	<ul style="list-style-type: none"> ■ くつずりと玄関外側の段差 (20) mm ≤ 20mm ■ くつずりと玄関土間の段差 (3) mm ≤ 5mm 	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅工事仕様書 ■ 平面図 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
	浴室出入口	<ul style="list-style-type: none"> ■ 単純段差 () mm ≤ 20mm ■ またぎ段差 (120) mm ≤ 180mm (内外の高低差120mm以下) + 手すり設置 	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅工事仕様書 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
	バルコニー出入口	<ul style="list-style-type: none"> ■ 非接地住宅のみ記入 □ 単純段差 () mm ≤ 180mm (踏み段*使用の場合は360mm以下) ■ 単純段差 (200) mm ≤ 250mm + 手すり下地設置 □ またぎ段差 () mm ≤ 180mm + 手すり下地設置 	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅工事仕様書 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
	居室の一部に基準に適合する範囲で設ける段差	<ul style="list-style-type: none"> □ 居室の一部に基準に適合する範囲で設ける段差なし ■ 居室の一部に基準に適合する範囲で設ける段差あり <ul style="list-style-type: none"> ・ 300mm ≤ 段差 (400) mm ≤ 450mm ■ 段差部分の方が高い ■ 介助用車椅子の移動を妨げない ・ 居室面積 (20) m² ・ 3m² ≤ 段差部分の面積 (6) m² < 9m² (居室面積18m²以下の場合居室面積の1/2) ・ 段差部分の開口 (2,000) mm ≥ 1,500mm ・ 段差部分面積の合計 (6) m² < 居室面積の1/2 	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅工事仕様書 ■ 平面図 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
階段	その他 (日常生活空間外)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 室名 () ・ 段差 () mm 	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅工事仕様書 ■ 平面図 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
	勾配等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 勾配 (18.4/21) ≤ 22/21 ■ 550mm ≤ 蹴上×2+踏面 (626.2) mm ≤ 650mm ■ 踏面 (227.5) mm ≥ 195mm 	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅工事仕様書 ■ 平面図 ■ 詳細図 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
	蹴込み	<ul style="list-style-type: none"> ■ 蹴込 (20) mm ≤ 30mm □ ホームエレベーター設置 	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅工事仕様書 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
	形状	<ul style="list-style-type: none"> ■ 回り階段のみ記入 □ 勾配等の基準を適用 (狭い方から300mmの位置で規定寸法を確保) ■ 勾配等の基準を適用しなくてもよい部分に該当 □ ホームエレベーター設置 	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅工事仕様書 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
手すり	基準	<ul style="list-style-type: none"> ■ 令第23条から第27条までの基準に適合 	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅工事仕様書 ■ 仕上表 ■ 平面図 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
	階段	<ul style="list-style-type: none"> ■ 設置箇所 (■ 片側 □ 両側 (勾配45度を超える場合)) ■ 踏面先端からの手すり高さ (800) mm (手すり高700mm~900mm) □ ホームエレベーター設置 	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅工事仕様書 ■ 仕上表 ■ 平面図 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
	動作補助手すり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 便所 (■ 立ち座り用設置) ・ 浴室 (■ 浴槽出入用設置) ・ 玄関 (□ 上がりかまちの昇降、靴着脱用設置 ■ 設置可) ・ 脱衣室 (□ 衣服着脱用設置 ■ 設置可) 	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅工事仕様書 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
	バルコニー転落防止	<ul style="list-style-type: none"> □ 腰壁等の高さ () mm ≥ 1,100mm ■ 650mm ≤ 腰壁等の高さ (1,000) mm < 1,100mm 床面から1,100mm以上の位置に設置 □ 300mm ≤ 腰壁等の高さ () mm < 650mm 腰壁等から800mm以上の位置に設置 □ 腰壁等の高さ () mm < 300mm 床面から1,100mm以上の位置に設置 □ 該当なし 	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅工事仕様書 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
2階以上の窓転落防止	<ul style="list-style-type: none"> ■ 窓台等の高さ (900) mm ≥ 800mm □ 650mm ≤ 窓台等の高さ () mm < 800mm 床面から800mm (3階以上1,100mm) 以上の位置に設置 □ 300mm ≤ 窓台等の高さ () mm < 650mm 窓台等から800mm以上の位置に設置 □ 窓台等の高さ () mm < 300mm 床面から1,100mm以上の位置に設置 □ 該当なし (転落のおそれのある開放可能な窓なし) 	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅工事仕様書 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適 	

20091001

特定寝室となる部屋をひとつ記入する

一つの項目の中に二つ以上の□がある場合は、該当する仕様を一つ以上選択し、☑を入れる

設計内容が記載されている図書に☑を入れる。予め記載図書欄に記載された図書以外のもでも確認できた場合は当該図書名を記入し、☑を入れる

記載しない

記載例を参考に必要事項を記入する。該当する□には☑を入れる

機構承認住宅(設計登録タイプ)の場合、本設計内容説明書の提出は不要

設計内容説明書(バリアフリー性:等級3対応)
(第二面)

専有部分



設計内容説明書				設計内容
確認項目	項目	設計内容(機構承認住宅工事仕様書に不適合は記入不要)	記載図書	確認
手すり	廊下・階段(開放されている側) 転落防止	<input type="checkbox"/> 腰壁等の高さ () mm \geq 800mm <input type="checkbox"/> 650mm \leq 腰壁等の高さ () mm < 800mm 床面・踏面先端から800mm以上の位置に設置 <input type="checkbox"/> 腰壁等の高さ () mm < 650mm 腰壁等から800mm以上の位置に設置 <input type="checkbox"/> 該当なし(転落のおそれのある廊下・階段なし)	<input type="checkbox"/> 住宅工事仕様書 <input checked="" type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 平面図	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
	手すり子	<input checked="" type="checkbox"/> 手すり子*内法 (100) mm \leq 110mm * 手すり子:床面・踏面の先端及び腰壁等又は窓台等(腰壁等又は窓台等の高さが650mm未満の場合に限る。)からの800mm以内の部分に存するものに限る。 <input type="checkbox"/> 該当なし		
通路及び出入口の幅員(日常生活空間)	通路	<input checked="" type="checkbox"/> 通路最小有効幅員 (855) mm \geq 780mm <input type="checkbox"/> 柱等の箇所 () mm \geq 750mm	<input type="checkbox"/> 住宅工事仕様書 <input type="checkbox"/> 平面図	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
	出入口 (バルコニー・勝手口を除く)	<input checked="" type="checkbox"/> 玄関出入口有効幅員 (770) mm \geq 750mm <input checked="" type="checkbox"/> 浴室出入口有効幅員 (630) mm \geq 600mm <input checked="" type="checkbox"/> その他の出入口 (750) mm \geq 750mm(軽微な改造を含む)		
寝室、便所及び浴室(日常生活空間)	浴室	<input checked="" type="checkbox"/> 短辺内法 (1,300) mm \geq 1,300mm + 内法面積 (2.1) m ² \geq 2.0m ² (共同住宅等の場合は短辺内法1,200mm以上、かつ、内法面積1.8m ² 以上)	<input type="checkbox"/> 住宅工事仕様書 <input type="checkbox"/> 平面図	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
	便所	<input checked="" type="checkbox"/> 長辺内法寸法 (1,300) mm \geq 1,300mm(軽微な改造を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 便器の前方又は側方について、便器と壁の距離 (550) mm \geq 500mm (ドアの開放又は軽微な改造による長さを含む) <input checked="" type="checkbox"/> 便器の形式は壁掛け式		
	特定寝室	<input checked="" type="checkbox"/> 特定寝室内法面積 (9.18) m ² \geq 9.0m ²		

注1) フラット35SIにおけるバリアフリー性について、提出する設計内容説明書及び技術基準(高齢者等配慮対策等級)は以下の表のとおりです。

一戸建て、連棟建て、重ね建ての場合	専用部分	技術基準
フラット35SSの種類	提出する設計内容説明書	
優良な住宅基準	[参考書式] 設計内容説明書(バリアフリー性:等級3対応) 専用部分(第二面)及び専用部分(第三面)	等級3以上
特に優良な住宅基準	[参考書式] 設計内容説明書(バリアフリー性:等級4対応) 専用部分(第一面)及び専用部分(第二面)	等級4以上

非回廊建ての場合	専用部分	技術基準	共用部分	技術基準
フラット35SSの種類	提出する設計内容説明書		提出する設計内容説明書	
優良な住宅基準	[参考書式] 設計内容説明書(バリアフリー性:等級3対応) 専用部分(第一面)及び専用部分(第二面)	等級3以上	[参考書式] 設計内容説明書(バリアフリー性:等級3対応) 共用部分(第二面)	等級3以上
特に優良な住宅基準	[参考書式] 設計内容説明書(バリアフリー性:等級3対応) 専用部分(第一面)及び専用部分(第二面)	等級3以上	[参考書式] 設計内容説明書(バリアフリー性:等級4対応) 共用部分(第三面)	等級4以上

注2) 太枠で囲われた欄は、設計者等が記入してください。なお、この欄に記載されている事項は、必要な範囲内で、個別の検査において変更することができます。
 注3) 書式内の欄に記載事項が入らない場合は、別添用紙を用いることができます。この場合においては、別添用紙に番号等を付し、該当する欄に当該番号欄を記載してください。

<用語の解説>
 「特定寝室」: 高齢者等の利用を想定する一の主たる寝室のことをいいます。新築時に高齢者等がない場合などであっても、高齢者等が利用することを想定する寝室を特定してください。
 「日常生活空間」: 高齢者等の利用を想定する一の主たる玄関、便所、浴室、脱衣室、洗面所、特定寝室、食事室及び特定寝室の存する階(接地階を除く。)にあるバルコニー、特定寝室の存する階にあるすべての居室並びにこれらとを結ぶ一の主たる経路をいいます。
 「接地階」: 地上階のうち最も低い位置に存する階をいいます。
 「勾配等の基準を適用しなくてもよい部分」:
 a. 90度屈曲部分が下階の床から3段以内で構成され、かつ、その踏面の狭い方の形状がすべて30度以上となる回り階段の部分
 b. 90度屈曲部分が踊場から3段以内で構成され、かつ、その踏面の狭い方の形状がすべて30度以上となる回り階段の部分
 c. 180度屈曲部分が4段で構成され、かつ、その踏面の狭い方の形状が下から60度、30度、30度及び60度の順となる回り階段の部分

記載しない

記載例を参考に必要事項を記入する。該当する口には☑を入れる

機構承認住宅(設計登録タイプ)の場合、本設計内容説明書の提出は不要